

**目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援について、緊急の医療体制に備えるための24時間対応の訪問看護センターとの契約の準備や、家族と協力して重度化に対応するための合意がまだできていない。	、緊急の医療体制に備えるための24時間対応の訪問看護センターとの契約の準備や、家族と協力して重度化に対応するための合意がまだできていない。	本人や家族の意向を確認しながら、グループホームで対応できる最大の支援について職員と話し合い、方針を定め、家族と協力して重度化に対応するための合意にむけて検討していき、緊急の医療体制に備えるための24時間対応の訪問介護センターとの契約を行いたい。	3ヶ月
2	1	理念の共有と実践について、地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。	「感性を生かす、安心安全な環境作り、地域とのふれあいの場を持つ管理、尊厳を守る」といった理念をさらに発展させて、さらに職員に浸透させていきたい。	理念の見直しを、さらに行って、現状よりもっともっとよりよいグループホームへと進化、成長していく新たな理念を作っていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。